

日本ベアリング工業会規格（BAS）廃止について（告知）

この度、日本ベアリング工業会が発行する日本ベアリング工業会規格（以下、**BAS**といいます。）の廃止が決定いたしました。その概要について、下記のとおりお知らせいたします。
規格使用者各位におかれましては、ご理解のほどお願い申し上げます。

1. 廃止の理由・経緯

日本ベアリング工業会規格（**BAS**）は、工業会において定めた転がり軸受及びこれに関連するものの規格です。**BAS**には次の2点の目的があります。

- a) 転がり軸受及びこれに関連するものを標準化し、それらの品質を安定・向上させるとともに、経済性を高め、もって転がり軸受及びその関連産業の向上・発展に寄与する。
- b) 日本産業規格（**JIS**）を補足し、又は国際規格（**ISO規格**）を日本国内の実情に合わせて規格化する。

上記の目的で制定、改正及び廃止を行い維持してきた**BAS**は、現在までにその目的を達成し、役割を終えています。また、昨今の工業会を取り巻く産業界の状況を鑑み、今後は**BAS**を継続・維持することは困難であるとの判断に至りました。そのため、2023年6月に行われた日本ベアリング工業会理事会におきまして、**BAS**の廃止を決定し、併せて2024年2月末をもって工業会における廃止手続きを完了することといたしました。

2. 今後の規格の扱いについて

(1) 記録文書化

廃止した**BAS**は、記録文書として参照可能な処置を行います（**図1**参照）。規定内容については、従来とおり任意に参照可能であり、廃止した**BAS**を参照することの可否、社内文書への関連付け、関連事項の内容更新は、**ISO**及び**JIS**を含めた他の任意規格と同様、それぞれの使用者に委ねることになります。

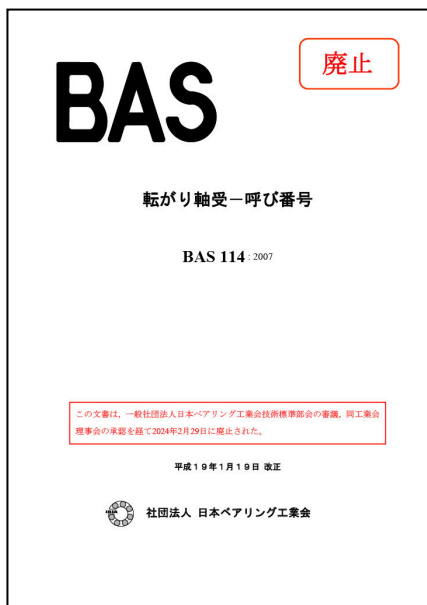


図1 廃止したBASの記録文書様式例

(2) 廃止したBASの提供及び規格リストの公開

廃止したBASの内容を入手できるよう、日本ベアリング工業会ウェブサイトにて規格リストを公開し、要望があった際には無償で電子データを提供いたします。

なお、公開期間は、当面2030年頃までを予定しています。

参考 廃止規格一覧表
一般社団法人日本ベアリング工業会規格 (BAS)

2023年8月現在

規格番号	規 格 名 称
BAS 001	日本ベアリング工業会規格総則
BAS 114	転がり軸受－呼び番号
BAS 188	転がり軸受－一体形プランマブロック軸受箱
BAS 361	転がり軸受－みがき帯鋼及び冷間圧延鋼板
BAS 362	転がり軸受－熱間圧延鋼板
BAS 363	転がり軸受－保持器用高力黄銅鋳物
BAS 1002	転がり軸受－複列及び四列円すいころ軸受－主要寸法及び公差
BAS 1003	転がり軸受－電動機用深溝玉軸受及び円筒ころ軸受のラジアル内部すきま
BAS 1004	転がり軸受－小径及びミニアチュア玉軸受
BAS 1007	転がり軸受－ステンレス鋼球

以上